

KBI 関西ビジネスインフォメーション株式会社
調査・コンサルティング事業部

Patent Search

特許調査のご案内

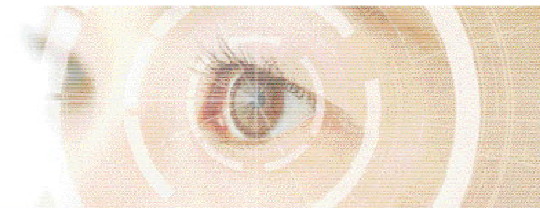
【お問い合わせ先】

関西ビジネスインフォメーション株式会社
調査・コンサルティング事業部
〒554-0051 大阪市此花区西島6-19-9 (大阪ガス株式会社内)
TEL:06-6462-4931 FAX:06-6461-5204
e-mail : research@kbinfo.co.jp

関西ビジネスインフォメーション株式会社
調査・コンサルティング事業部

Patent Search

特許調査のご案内



技術開発、事業開発、営業サービス立案、情報通信システム構築など、広範な企業活動において必要とされる特許調査を受託しています。
特許を出願するための事前調査、他社の出願状況の把握、自社や他社の知的財産権の侵害の有無の検討などを目的とした特許調査を実施しています。
クライアント様の様々なニーズに対応した特許調査をご提案いたします。

こんな時には...

この調査を行います

このような調査やサービスをご提供しています。

- ◆出願したいが、他社はどんな特許を出しているのかわきたい。
- ◆出願するのに、参考となるアイデアを探している。

「**出願前調査**」で他社の出願内容を調べます。

出願前調査

- 特許を出願する前に、すでに他社が類似特許を出願していないか調査します。
- 他社の特許出願のアイデアを参考にして、出願内容のヒントや工夫をすることもできます。

- ◆新しい技術・製品・システム・サービスを開発しているが、すでに他社が出願したり、権利を持っているのか気になる。

「**抵触特許調査**」で他社が類似特許や関連特許を出願していないか調べます。

抵触特許調査

- 自社で開発を検討したり、開発中・開発済みの技術、システム、サービスに関して、他社が特許出願していないかどうかを調査します。

- ◆ある分野の今後の技術開発の方向を検討したいが、どのような技術が開発されてきたのか知りたい。

「**技術動向調査**」で、今までどのような技術が特許で出願されて来たのか調べます。

技術動向調査

- 今後の技術開発の方向を検討したり、新しく技術開発を行う場合に、今までの特許出願を調査して、技術開発の動向を分析します。

- ◆当社の製品と同じ他社製品がすでに海外で特許になっていたのだが、日本でも権利になっているのか心配だ...
- ◆欧米の方が進んでいる技術なので、諸外国でどんな特許が出願されているのかわきたい。

「**海外特許調査**」で、外国で出願されたり権利になった特許が、日本でも出願・登録されているかどうか調べます。

海外特許調査

- 特定の外国企業や日本企業が諸外国で出願している特許を調べます。また、日本で出願されている特許について、外国でも同様の出願がないかを調査します。(対応特許調査)

- ◆新規分野での技術・製品の開発を考えているのだが、どんな技術が今まで特許出願されているのか分析したい。

「**パテントマップ**」で特定分野の技術動向が特許の面から分析できます。

パテントマップ

- 特定の技術、分野の出願動向を分析するためにパテントマップを作成します。
- パテントマップとは、他社の出願特許を分類して、出願人や技術別の出願傾向を統計的にまとめたり、技術のポイント別にビジュアルでわかりやすく表現したものです。

- ◆自社で出願している特許、開発中の製品・サービスなどに関連した特許が出願されているかどうか、最新情報を入手したい。

「**SDIサービス**」で特定テーマに限定して、最新の特許情報を定期的にお届けします。

SDIサービス

- SDI (Selective Dissemination of Information) とは、特定技術・分野に該当する最新の特許情報を、定期的にお届けするサービスです。
- 見やすい抄録印刷形式やPDF形式など、ご希望の形式で最新情報が入手できます。

- ◆化学物質の構造式は分かっているがその名称、物性、反応情報が知りたい。
- ◆現在使用している化学物質の毒性、規制、安全性が知りたい。
- ◆特定の化学物質が利用されている文献を調べたい。

「**化学系調査**」で、化学構造図、物質名称からCAS番号を調べ、その物質の様々な情報を調べます。

化学系調査

- 化学物質の物性、反応情報の調査を行います。
- 既存化学物質台帳や安全性データシート(MSDS)を調査します。
- STN、JGIS等のデータベースで化学文献調査を行います。

- ◆どのような情報が調べられるか教えてほしい。

技術文献、企業信用情報、新聞記事、書籍・雑誌記事、メーカーリストなど、幅広い分野の情報が入手できます。

各種情報サービス

- 「JGIS技術文献調査」、「企業信用調査」「日経テレコン検索(新聞、雑誌、図書等)」や、メーカーリストなどのご希望の情報について調査を行います。

次のようなステップで特許調査を行います。

特許調査を実施するには、いろいろなステップがあります。基本的には、検索・出力・スクリーニング・注目特許や重要特許の抽出を行います。必要に応じて、出願特許の分類、パテントマップ作成を行い、最終報告書をご提出いたします。

調査前のお打ち合わせ

調査目的、調査範囲、調査方法について検討します。

検索式の作成

特許分類(IPC、FI、「ターム」、キーワード、出願人などを使って検索式を作成します。

検索・出力

検索式に基づいて検索し、抄録を出力します。

スクリーニング

ノイズ(対象外の特許)の除去、類似特許の抽出などを行います。

注目特許・重要特許の抽出

クライアント様でチェックした注目特許・重要特許について権利状況などを調査します。

分類・パテントマップ作成

抽出した特許を技術や分野ごとに分類したり、パテントマップを作成します。

調査報告書の完成

調査結果のご報告書を提出いたします。